

《お詫びと訂正》

Vol.32 No.4 419～424 頁に掲載しました「G-CSF 産生腎盂尿路上皮癌の 1 例」（平井葉子，他）に誤りがありましたので，お詫びし訂正いたします。

419 頁 要旨および key words

【誤】

要旨：67 歳男性。左季肋部痛を主訴に受診。CT で左腎盂癌が認められた。血液検査で白血球高値（33,600/ μ L），G-CSF 値の著明な上昇があり，G-CSF 産生腎盂癌（T3N1M1）の診断で化学療法 GC3 コース施行後，左腎尿管全摘術を施行。免疫染色で腫瘍細胞は G-CSF 陽性を呈したため，GCF 産生腎盂尿路上皮癌（pT3N0）と診断された。術直後の CT では局所再発はなく遠隔転移消失していた（CR）が，術後 41 日目の CT では局所再発と静脈浸潤・多発肺転移が再燃し，GC 療法後 Pembrolizumab を投与するも効果なく術後 61 日目に死亡した。

key words G-CSF 産生腫瘍，腎盂癌，PD-1 抗体



【正】

要旨：67 歳男性。左季肋部痛を主訴に受診。CT で左腎盂癌が認められた。血液検査で白血球高値（33,600/ μ L），G-CSF 値の著明な上昇があり，G-CSF 産生腎盂癌（T3N1M1）の診断で化学療法 GC3 コース施行後，左腎尿管全摘術を施行。免疫染色で腫瘍細胞は G-CSF 陽性を呈したため，GCF 産生腎盂尿路上皮癌（pT3N0）と診断された。術直後の CT では局所再発はなく遠隔転移消失していた（CR）が，術後 41 日目の CT では局所再発と静脈浸潤・多発肺転移が再燃し，GC 療法も効果なく術後 61 日目に死亡した。

key words G-CSF 産生腫瘍，腎盂癌，白血球増多症